

# 認定NPO法人芸術と遊び創造協会

## 2023年度 事業計画・予算

1. 普及・啓発  
事業

### ①グッド・トイ選考事業



# GOOD TOY

## 全おもちゃコンサルタントによる冊子投票 グッド・トイのプレゼン大会を開催

### (Ⅰ)グッド・トイ2023選考

「全国のおもちゃコンサルタントに選考に関わっていただきたい」という思いから、毎年選考プロセスを見直している。昨年度より各分野の専門家からなるおもちゃコンサルタントの選考委員・選考運営委員によって受賞玩具を決定。GT大賞と部門賞を全国のおもちゃコンサルタントの冊子投票によって決定する流れとなり、今年度も同様に実施する。8月予定の冊子投票期間には、投票権を持つおもちゃコンサルタントが実際に受賞おもちゃを手の取ることができる「投票会」を東京・四谷で開催する予定。

### (Ⅱ)グッド・トイフォーラム

11月5日(日)に東京四谷で開催を予定。授賞式に加え、前年好評だったおもちゃコンサルタントによる「グッド・トイプレゼン大会」、「受賞メーカーとの交流」も予定している。

### (Ⅲ)普及・啓発

2023の発表と同時に「グッド・トイガイド」の発刊を行う。また、支部と連携をする新受賞玩具のお披露目会「グッド・トイCafé」も継続実施する。

## ①芸術教育部門

### 夏の学校 中野から浜松町へ 新資格講座の広報に注力

#### (Ⅰ)夏の芸術教育学校

東京会場:ビジョンセンター浜松町 8/1~8/8 7日間

大阪会場:天満研修センター 7/26・27 2日間

福岡会場:福岡おもちゃ美術館 7/31~8/8 9日間

会場合計…目標3000名

WEB講座:全43講座……………目標2000名

(Ⅱ)芸術教育学校WEB講座 通年開講…目標110名

#### (Ⅲ)絵画指導養成講座

・初級絵画指導インストラクター養成講座

通学コース…目標40名 通信コース…目標80名

・上級絵画指導インストラクター養成講座

通学コース…目標20名 通信コース…目標35名

・絵画指導スペシャリスト養成講座→2023年度は開催を見送り

#### (Ⅳ)保育 あそび発達サポーター養成講座(通信講座)

年間約550名の受講目標。スクーリングはオンラインにて年間17回開催を予定。資格取得後のフォローアップ年間2回開催予定。資格取得者を増やし、中級講座の開講に向けた企画検討を進める予定。

#### (Ⅴ)講師研究交流会 日程:11月23日(木・祝)を予定

子どものための芸術と遊びフォーラムは、開催を見送る予定。

#### (Ⅵ)あーとらぼ 子どもアートスクール:

絵画教室を9名で実施中。



東京会場となるビジョンセンター浜松町(左)の付近には、浜離宮や東京タワーがある都心のオアシスエリア。



## ②高齢者福祉部門 (高齢者アクティビティ開発センター)

### 高齢者のために役立ちたい気持ちを 「学びの場」で持続可能に

高齢者施設におけるアクティビティ活動の減少が定常化する傾向がみられる。介護の現場に寄り添い、「利用者のために役立ちたい」という現場職員の気持ちを支援するため、アクティビティ・ケアの「学び合い、交流する場」を提供し続けることを目指す。

#### (Ⅰ)アクティビティ インストラクター

高齢者を抱える介護現場では感染への警戒が続いている。各地の状況を把握しつつ、対面講座の可能性を探り、主軸の作業療法士への募集と合わせて、介護職への働きかけを継続していく。



#### (Ⅱ)アクティビティ ディレクター

年1回開催。9-12月にオンラインで開催。

#### (Ⅲ)アクティビティ・ケア ブロック大会・全国大会

第11回 岩手ブロック大会、第14回全国大会を中止する。全国大会では、集合研修が難しい3年の間、オンラインにて高齢者施設利用者も参加できる企画を行ってきた。アクティビティ・オリンピックについては、現場職員の協力により、年々、利用者が積極的に参加する様子が見られ、継続することの大切さを実感した。この部分に対応する企画を検討中。

#### (Ⅳ)アクティビティ・ケア宣言施設

「アクティビティ・ケア宣言施設」の公募を継続するとともに、宣言施設制度の知名度アップも狙う。

#### (Ⅴ)オンラインおもちゃゼミナール

「高齢者の楽しいアクティビティ・ケア入門」

アクティビティ・ケアのスペシャリストが座長を務めるゼミナールを開催する。介護現場や地域活動で行われている実践の学び合いを通して、会員とともに、アクティビティ・ケアの実践を深め交流できる場づくりを目指す。



## 初級講座 学校開催が復調 リアル・オンライン併用で受講生募る

### (Ⅰ)おもちゃインストラクター養成講座

会場開催は1日6時間講座、オンラインは自宅学習を経て3時間のオンライン講座で開催している。今年度は、学校における対面講座が中心となる。自主開催と合わせて、年間80回の開催、2,400名の受講を目標とする。

### (Ⅱ)おもちゃコンサルタント養成講座

通学は、東京おもちゃ美術館で16講義を4日間で取得できる土曜コース、日曜コースを合わせて5期開講予定。

また、新たに福岡おもちゃ美術館でも通学講座の開催を計画。秋をめどに第1期の開講を目指す。両会場で年間100名の受講を目標とする。

Eラーニングは、年間約96名の受講目標。スクーリングはオンラインにて年間4回開催を予定。

### (Ⅲ)おもちゃコンサルタントマスター養成講座

令和5年度は開講を見送る。令和6年度開講に向けた企画検討を進める予定。



### (Ⅳ)その他

#### 1)「保育とおもちゃ研究会」

オンラインでの5回開催を予定。定番の保育学会報告の他、毎回テーマを決め、参加者も日頃の現場の様子を伝えあい、実践をシェアしている。芸術と遊びフォーラムの「おもちゃ遊び」分科会へもつなげていく。

#### 2)香港

7月に香港にて対面のおもちゃWSとおもちゃインストラクター養成講座の開催を予定。また「おもちゃ・絵本・紙芝居・手作りおもちゃ」をテーマとした研修をオンラインで開催予定。(連携:日本児童教育専門協会)

## 今年も都庁と共催セミナー開催 受講後の出番づくりを充実させる

### (Ⅰ)木育インストラクター

今年度は東京・大阪の自主開催が12回、地方自治体・企業などが主催の開催が10回以上程度を予定している。ウッドスタート宣言自治体だけでなく、木育に興味関心がある市町村、団体と連携し、木育推進のための人材育成事業の柱として開催を積極的に勧める。

また、コロナ禍の影響により、昨年度は定員25名での実施であったが、今年は状況に応じて、32名定員での開催に移行することを計画している。

### (Ⅱ)保育ナチュラルリスト

「自然好きな子どもを育むには、まず保育者から」をコンセプトに、身近な自然である園庭や通常のお散歩コースでも「できる活動」を学べる講座にする。

東京・大阪で計6回、フォローアップを5回開催予定。資格取得後の学びの場も積極的ににつくっていく。

### (Ⅲ)森の恵みの保育環境セミナー

日程:8月26日 会場:東京都庁都民ホール

定員:200名(予定) 参加費:無料

コロナ禍の3年間はオンラインでの開催だったが、今年度は会場開催を予定している。







【やんばるおもちゃ美術館の魅力を紹介】  
沖縄の植物「マーニ」でそりを作ろう！やんばる森のおもちゃ美術館で伝統の草編みを体験



【福岡おもちゃ美術館の連載】  
できた！の瞬間を一緒に喜びたいーおもちゃ学芸員ファイル01 中原伸一さん

## 「芸術」と「遊び」の魅力を伝える 情報発信

### (Ⅰ)ウェブマガジン「good us」

おもちゃコンサルタントの連載記事を掲載。おもちゃコンサルタントの資格を知る場、活躍の場として整備を目指す。おもちゃコンサルタントへのインタビューなども掲載し、一般の方が当法人の活動を知るきっかけになるよう力を入れていく。

### (Ⅱ)研究誌「芸術と遊び」

今後の情報発信の方法も併せて考え、発行について再検討する。

### (Ⅲ)書籍編集および販売

「伝承遊び事典」、「おもちゃで遊ぼうシリーズ」などの書籍など継続し販売を行っていく。

## ①キャラバン ②おもちゃの広場 ③まつり ④佐賀

### オンラインを活用し活動充実へ 難病児用おもちゃ寄贈第2弾始動

#### ①移動型おもちゃ美術館(木育キャラバン)

今年度は開催確定も多く25～30回程の開催を見込んでいる。コロナが落ち着いてきた状況もあるため、ウツダスタート宣言自治体を中心に開催に向けた声掛けも積極的に行う。メンテナンスを行いフル稼働できるよう体制を整え、全国各地の様々な団体と連携を図る。

#### ②地域の居場所づくり「おもちゃの広場」

北海道から沖縄県まで、61名のリレー開催者、60名の自主開催者、120名の無期限レンタル開催者により開催予定。子育て支援、地域交流、高齢者の介護予防などの場作りをめざす。

また、開催者の交流と学び合いの機会として11/26に毎年恒例の「おもちゃの広場全国大会」を、12/16には新規開催者向けの説明会を、どちらもオンラインにて開催予定。

#### ③東京おもちゃまつり

2019年開催以来、四谷ひろば会場を貸し切った開催は4年ぶりとなる。全国の法人会員がリアルで顔を合わせ、おもちゃ美術館最大級の『おもちゃと遊びの祭典』の復活を盛り上げる。おもちゃコンサルタントによる「おもちゃの縁日」には、2日間で約80ブースが出展し約100名の会員が参加する他、お馴染みの大道芸人もやってくる。運営を支えるボランティアスタッフは180名を超え、開催への期待を感じる。来場者数は、2日間で3,500人を目指す。

開催日：5月20日(土)、21日(日)

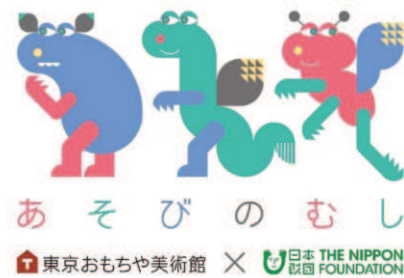
#### ④佐賀県での活動

佐賀県のCSO誘致制度により、新たに佐賀県基山町に活動拠点を設ける。おもちゃの広場の定期開催のほか、福岡おもちゃ美術館との連携による子育て支援、木育推進などの活動を行う。

また、同県のふるさと納税制度を活用し、移動型おもちゃ美術館の開催など、佐賀から木育推進を全国を広げてゆく。







## 難病児用おもちゃセット「あそびのむし」 150か所への寄贈が始まる

### (Ⅰ) 病院でのおもちゃコンサルタントの活動

17病院でのボランティア活動は休止は続く見込みである。ただし、病院の受け入れが可能になった際には活動再開できるよう、連携は欠かさないようにする。

### (Ⅱ) 「オンラインおもちゃの広場」

おもちゃコンサルタントによる難病児・障害児とその家族の日常的なあそび場・交流の場として継続実施。加えて、あそびのむし配布先施設へも門戸を開き、あそびの実践の場・交流の場としての充実を図る

毎週水・土曜日 10:00～10:30

助成：日本財団

### (Ⅲ) セミナー

秋頃 ボランティア募集のためのスキルアップセミナー

3月頃「第19回病児の遊びとおもちゃケア」

### (Ⅳ) 在宅難病児の東京おもちゃ美術館招待

「オンラインスマイルデー」 開催：8月

「スマイルデー」 開催：11月頃

助成：日本財団

(Ⅴ) おもちゃセット「あそびのむし」整備事業  
難病児の施設向けおもちゃ寄贈プロジェクト「あそびのむし」第2弾。2019年度の第1弾おもちゃセットを見直し、新たにオリジナル開発したおもちゃ5点を加えた約50点のおもちゃが、約150か所の病院や病児支援施設へ配布される。配布時には、全国4か所で贈呈式を開催する。

配布後は、あそびのむしセットのおもちゃを使った遊びのフォローアップ研修会を実施する。

助成：日本財団

■ オンライン  
おもちゃの広場  
難病児・障害児とそのきょうだい児対象

おもちゃコンサルタントといっしょにあそぼう  
遊びの楽しさややりとりを大切に、個性あふれるおもちゃコンサルタントたちと「あそびのむし」の仲間です。季節の行事や、集まりの作り、自分たちならではの遊びや、おもしろい、おもしろい、ミニクイズ、ゲームなど多岐にわたるプログラムを実施します。

毎週水曜日・土曜日 10:00～10:30  
詳しくは募集にて

「あそびのむし」から「あそびのむし」まで 難病児のおもちゃプログラム

ご参加のお友達は 全国から

ご自宅や病室から お子さんのペースで ご参加できます





## 新しい地域への広がり 宣言済み自治体での更なる発展を

### (Ⅰ)自治体

新たにウッドスタート宣言を検討している自治体とともに、徳島県三好市、和歌山県高野町、群馬県沼田市など、既存の宣言自治体のおもちゃの新規開発事業なども併せて更なる発展を促していく。またウッドスタートを軸に、木育キャラバン、木育インストラクター、木育円卓会議などを通じて様々なステークホルダーに働きかけ木育を地域に根付かせることを目指す。また、昨年同様に地域活性化センターとの連携や、ウッドスタートガイドブックや木育ラボなどのツールを活用して、ウッドスタートや「木育」の世間的認知が広がるよう、広報を実施していく。

### (Ⅱ)企業

今年度も新規受付は行わない。ただしすでに宣言済みの企業との連携をさらに深めていくことで、木育サミットなどへの参加を促していく。

### (Ⅲ)保育園・幼稚園など

宣言園同士の交流の場を計画し、園における木育実践の更なる充実を図るものとする。

### (Ⅳ)林野庁補助事業

今年度は林野庁補助事業として2つの木育サミットを開催する。

#### 【開催日程】(予定)

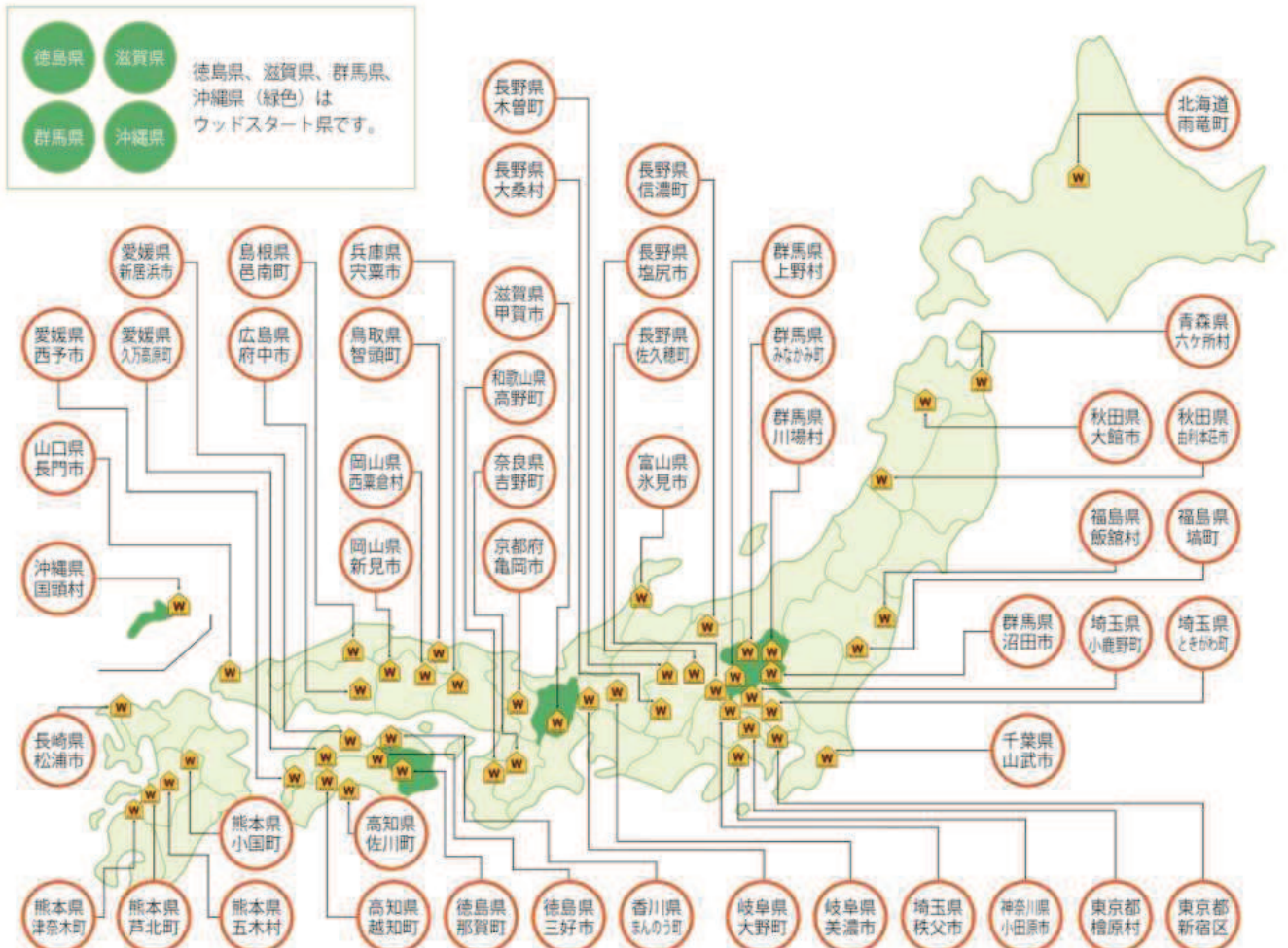
・全国版：琵琶湖木育サミット 日程調整中  
2018年にウッドスタート宣言をし、環境先進県でもある滋賀県の琵琶湖を会場に11回目となる木育サミットを開催する。

・県版：第2回沖縄木育サミット 2023年10月下旬

昨年度実施した沖縄木育サミットを受け、さらに議論を深めるための木育サミットを木育円卓会議形式で実施する。



## ウッドスタート宣言 自治体(4県 54市区町村)





## ①東京おもちゃ美術館



### 各種イベント、徐々に再開へ 多世代が集う場を目指して

#### (Ⅰ)全体

年間入館者数は、通常時の9割となる11万5千人を目標としている。コロナ収束後も「事前予約制」を継続し、一人一人の遊びスペースを確保。平日の再入館の再開など来館者の満足度向上に向けた施策を行う。

#### (Ⅱ)おもちゃ学芸員

生涯学習の場として、フォローアップ講座やおもちゃ作家、職人などから学べる場の企画を行い、スキルアップを図れる様なプログラムを提供していく。

#### (Ⅲ)イベント

ホテルウイングをはじめとする近隣施設との協力や外部の専門家を招いた特別イベントなどを行う。

#### (Ⅳ)企画展

第26回 企画展  
『世界の人形がんぐ ～世界の各地から集められた人形たち～』  
2023年9月4日～2024年9月4日

#### (Ⅴ)リニューアル

「おもちゃのまち きいろ」のごっこファームをリニューアル予定。収穫遊びのスペースの拡大および展示品の入替えを行う。





## 2年目はおもちゃ学芸員イベントと 平日の子育て支援に注力しファン獲得

### (Ⅰ)全体

年間入館者数は、前年度と同等の92000名を目標としている。2年目は平日の入館者数増を目指し、乳幼児の親子利用促進と遠足での来館に注力したい。

### (Ⅱ)企画・イベント

#### ①おもちゃ学芸員の活躍促進

2023年度は、活動継続意志ある277名のおもちゃ学芸員有志による「おもちゃ学芸員イベント」を開始。お客様にとってもおもちゃ学芸員にとっても満足度向上を目指す。

#### ②館内イベント、手作りおもちゃワークショップ

・赤ちゃん木育クラブ：平日の来館者数増を目指し、パスポート利用者向けのイベント「赤ちゃん木育クラブ」を週3回実施。

・手作りおもちゃ教室、軒下イベント「あおぞらいとのこ」など、今までのワークショップをバージョンアップし開催する。

### (Ⅲ)式典「1周年記念・おもちゃ学芸員感謝祭」

開館時に実施できなかった式典を実施。また、会員にも呼びかけ現地集合型のツアーを実施する。

### (Ⅳ)団体招待制度

県内の施設での来館(約600名)を無料招待する制度を開始する。(支援:株式会社イーティックスデータファーム)





### ③やんばる森のおもちゃ美術館



※増築後の館内イメージ



### 開館10周年

### 県内各所で木育推進

2023年度も引き続き当法人による実質直営を実施。年間入場者数の目標を18,000人とし、国頭村と連携しながら運営を行う。その他にも、おもちゃ学芸員養成講座の開催や、沖縄女子短期大学との連携も予定しており、今年度の活性化はもちろん、2025年のリニューアルに向け「地域活性化」、「多世代交流の場の創出」など、更なる社会貢献的価値の創出を目指す。

また、既存施設の増築については、2025年春のリニューアルを目指し準備をすすめる。ほか、沖縄県庁と連携した木育キャラバンセットの開催およびセットの製作、木育円卓会議の開催などを実施。

### ④おもちゃ美術館 設立&運営監修

### 新たに高知県佐川町に姉妹館が開館

#### (Ⅰ)開設支援

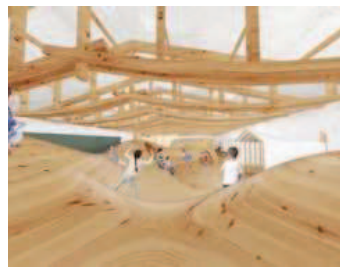
高知県佐川町に「佐川おもちゃ美術館」が7月に新たに開館。これにより、姉妹おもちゃ美術館は、全国で12館となる。

#### (Ⅱ)開館した館との連携

各館とのネットワークをより強固なものとし、法人理念の普及につながる様々な計画を実施予定。また、おもちゃ学芸員も約1,700名もの登録者数になる。持続的な活動につながるような学びの場の提供など、空間だけでなくソフト(人的資源)の整備も同時に実施していく。

#### (Ⅲ)運営伴走支援

「焼津おもちゃ美術館」への3名の職員派遣は、当初の予定通り設立から3年経過した2023年度末で終了となる。



佐川おもちゃ美術館 ※イメージ





特定非営利活動法人芸術と遊び創造協会

2023年度 予算

活動計算書

2023年4月1日から2024年3月31日まで

単位【円】

科目	2021年度 決算	2022年度 決算	2023年度 予算	前年比	
				差引【万】	%
I 収益					
1. 受取会費					
正会員受取会費	11,970,000	13,305,000	13,500,000	20	101%
賛助会員受取会費	300,000	300,000	300,000	0	100%
2. 受取寄附金					
受取寄附金	8,866,915	5,519,000	25,200,000	1968	457%
3. 受取助成金等					
受取民間助成金及び補助金	29,168,150	58,981,271	128,140,000	6916	217%
4. 事業収益					
(1)普及・啓発事業 (グッド・トイ選考、普及活動)	1,914,560	1,531,000	2,200,000	67	144%
(2)専門家の育成事業 (芸術教育、高齢者、おもちゃ等、研修資格講座)	81,308,218	93,309,833	112,800,000	1949	121%
(3)調査研究・情報発信事業 (書籍編集、Webマガジン)	69,497	92,438	60,000	▲ 3	65%
(4)体験の場創出事業 (キャラバン、病児、広場、まつり、他)	7,149,800	39,057,997	48,640,000	958	125%
(5)地域活性化事業 (ウッドスタートなどの木育推進)	72,728,005	73,311,398	56,000,000	▲ 1731	76%
(6)施設運営および監修事業 (東京おもちゃ美術館、姉妹館設立・運営協力)					
直営館(東京・福岡・沖縄)	50,219,950	191,184,666	214,800,000	2362	112%
姉妹おもちゃ美術館 設立&運営支	283,133,112	352,622,555	201,000,000	▲ 15162	57%
(7)その他目的を達成するために必要な事業					
4. 事業収益計	496,523,142	751,109,887	635,500,000	▲ 11561	85%
5. その他収益					
受取利息	6,387	1,567	1,000	▲ 0	64%
雑収益	61,308	31,886	29,000	▲ 0	91%
収益計	546,895,902	829,248,611	802,670,000	-2,658	

あそびのむし12200万



科目	2021年度	2022年度	2023年度	前年比	
	決算	決算	予算	差引[万円]	%
Ⅱ 費用					
1. 事業費					
(1) 人件費					
給料手当	128,906,311	156,992,759	171,210,000	1422	109%
法定福利費	17,794,513	22,023,542	23,900,000	188	109%
福利厚生費	499,593	171,606	290,000	12	169%
通勤費	4,395,145	7,215,847	7,990,000	77	111%
人件費計	151,595,562	186,403,754	203,390,000	1699	109%
(2) その他経費					
事業支出	107,733,337	121,238,332	186,960,000	6572	154%
外注費	164,703,532	260,736,734	138,790,000	▲ 12195	53%
通信運搬費	16,215,051	19,624,385	27,770,000	815	142%
旅費交通費	16,205,287	27,991,767	26,510,000	▲ 148	95%
広報印刷費	8,969,572	9,227,819	10,730,000	150	116%
交際費	863,322	1,117,489	1,330,000	21	119%
会議費	9,778,883	10,073,941	8,090,000	▲ 198	80%
消耗品費	9,715,647	42,187,388	11,030,000	▲ 3116	25%
家賃	4,677,600	52,777,774	43,280,000	▲ 950	1%
水道光熱費	0	7,795,829	10,480,000	268	37%
保険料	352,268	452,636	640,000	19	141%
租税公課	220,000	215,850	2,910,000	269	1348%
修繕費 ※新設			610,000	61	
リース料	3,417,792	3,657,098	3,150,000	▲ 51	86%
支払手数料	5,743,575	8,990,623	9,300,000	31	103%
減価償却費	7,267,037	16,793,877	21,060,000	427	125%
雑費	1,201,146	3,197,125	3,780,000	58	118%
その他経費計	357,064,049	586,078,667	506,420,000	▲ 7966	86%
事業費計	508,659,611	772,482,421	709,810,000	▲ 6267	92%
2. 管理費					
(1) 人件費					
給料手当	18,937,036	18,122,146	20,500,000	238	113%
法定福利費	3,583,867	2,974,627	3,350,000	38	113%
福利厚生費	2,086,101	1,996,928	2,220,000	22	111%
通勤費	503,055	789,456	840,000	5	106%
人件費計	25,110,059	23,883,157	26,910,000	303	113%
(2) その他経費					
外注費	368,370	0	590,000	59	
通信運搬費	1,690,761	1,574,455	2,120,000	55	135%
旅費交通費	2,367	8,010	1,240,000	123	15481%
広報印刷費	349,271	242,817	1,590,000	135	655%
交際費	115,384	49,967	100,000	5	200%
会議費	44,882	92,239	150,000	6	163%
消耗品費	1,129,546	1,285,561	1,550,000	26	121%
支払報酬	1,091,840	1,263,000	1,350,000	9	107%
租税公課	14,833,128	10,139,009	26,000,000	1586	256%
new ふるさと納税関連費			10,000,000	1000	
リース料	18,480	18,480	200,000	18	1082%
支払手数料	347,930	478,323	530,000	5	111%
new 支払利息			200,000	20	
減価償却費	67,361	67,361	260,000	19	386%
雑費	29,805	40,495	70,000	3	173%
その他経費計	20,089,125	15,259,717	45,950,000	3069	301%
管理費計	45,199,184	39,142,874	72,860,000	3372	186%
費用計	553,858,795	811,625,295	782,670,000	▲ 2896	96%
Ⅲ. 増減額					
当期正味財産増減額	-6,962,893	17,623,316	20,000,000	238	113%
前期繰越正味財産額	198,827,128	191,864,235	209,487,551	1762	109%
当期正味財産合計額	191,864,235	209,487,551	229,487,551	2000	110%



【2023】事業別 予算

定款事業名	(1)普及啓発		(2)専門家の育成			(3)研究情報発信	(4)体験の場創出				
	プロジェクト名	選考/普及	芸術教育	アクティビティ	おもちゃ	自然	情報発信事業	移動型おもちゃ美術館	おもちゃの広場	おもちゃまつり	病児遊び支援
【経常収入】											
事業収入	2,200,000	47,300,000	3,400,000	41,500,000	20,600,000	60,000	45,700,000	0	2,770,000	120,000	50,000
助成金・補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	122,180,000	0
会費・賛助会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0
収入計	2,200,000	47,300,000	3,400,000	41,500,000	20,600,000	60,000	45,700,000	0	2,770,000	122,400,000	50,000
【経常支出】											
事業支出	0	3,110,000	270,000	8,820,000	4,600,000	50,000	2,000,000	0	0	104,000,000	320,000
給料手当	1,200,000	15,000,000	3,500,000	14,000,000	2,000,000	0	5,500,000	600,000	800,000	7,600,000	1,200,000
外注費	490,000	6,550,000	460,000	4,740,000	3,600,000	900,000	13,400,000	400,000	610,000	4,800,000	580,000
法定福利費	150,000	2,600,000	600,000	2,040,000	320,000	0	860,000	0	0	900,000	180,000
福利厚生費	0	30,000	0	20,000	10,000	0	0	0	0	30,000	0
通勤費	60,000	1,050,000	300,000	500,000	180,000	0	120,000	0	0	100,000	0
通信運搬費	310,000	5,700,000	180,000	810,000	400,000	20,000	9,500,000	600,000	0	2,100,000	1,600,000
旅費交通費	330,000	770,000	170,000	1,600,000	2,000,000	10,000	2,000,000	80,000	50,000	1,150,000	30,000
広報印刷費	640,000	2,100,000	310,000	310,000	200,000	40,000	100,000	80,000	330,000	750,000	50,000
交際費	10,000	0	0	80,000	20,000	0	30,000	0	0	20,000	0
会場・会議費	80,000	5,700,000	20,000	140,000	200,000	10,000	30,000	10,000	20,000	30,000	0
消耗品費	120,000	1,500,000	130,000	700,000	90,000	0	600,000	70,000	650,000	1,800,000	30,000
家賃	0	2,000,000	400,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0
水道光熱費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0	10,000	0	0	0	0	20,000	0	0	0	140,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
リース料	0	800,000	200,000	800,000	0	0	0	0	0	0	0
支払手数料	10,000	820,000	100,000	630,000	100,000	10,000	40,000	10,000	100,000	20,000	20,000
減価償却費	0	300,000	60,000	300,000	0	400,000	400,000	0	0	0	0
雑費	0	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0
支出計	3,400,000	48,040,000	6,700,000	37,500,000	13,720,000	1,440,000	34,600,000	1,850,000	2,560,000	123,300,000	4,150,000
収支差額	▲ 1,200,000	▲ 740,000	▲ 3,300,000	4,000,000	6,880,000	▲ 1,380,000	11,100,000	▲ 1,850,000	210,000	▲ 900,000	▲ 4,100,000
22年決算案	▲ 2,455,936	▲ 10,114,379	▲ 7,565,891	2,198,363	4,027,474	▲ 1,269,726	10,103,995	57,983	▲ 49,977	▲ 896,143	▲ 2,505,969
差引	1,255,936	9,374,379	4,265,891	1,801,637	2,852,526	▲ 110,274	996,005	▲ 1,907,983	259,977	▲ 3,857	▲ 1,594,031

【2023】事業別 予算

定款事業名	(4)体験の場創出	(5)地域活性化	(6)施設運営および修繕				事業費計	一般管理費	総合計		
	佐賀、子ども食堂、被災地支援他	ウッドスタート	木育拠点整備(林野庁 他)	東京おもちゃ美術館運営	福岡おもちゃ美術館	やんばる森のおもちゃ美術館				姉妹館設立・運営監修	
【経常収入】											
事業収入	0	56,000,000	0	110,000,000	97,800,000	7,000,000	201,000,000	635,500,000	*1 30,000	事業収入	635,530,000
助成金・補助金	0	0	2,100,000	0	1,160,000	1,500,000	0	126,940,000	1,200,000	助成金・補助金	128,140,000
会費・賛助会費	0	300,000	0	0	0	0	0	300,000	13,500,000	会費・賛助会費	13,800,000
寄付金	0	0	0	4,000,000	1,040,000	0	0	5,140,000	20,060,000	寄付金	25,200,000
収入計	0	56,300,000	2,100,000	114,000,000	100,000,000	8,500,000	201,000,000	767,880,000	*1 受取利息及び雑収益	経常収入計	802,670,000
【経常支出】											
事業支出	0	25,000,000	210,000	4,180,000	2,800,000	800,000	30,800,000	186,960,000	*2 210,000,000	事業支出	196,960,000
給料手当	300,000	10,500,000	610,000	33,000,000	34,000,000	7,400,000	34,000,000	171,210,000	20,500,000	給料手当	191,710,000
外注費	0	7,700,000	0	1,000,000	480,000	80,000	93,000,000	138,790,000	*3 1,940,000	外注費	140,730,000
法定福利費	0	1,800,000	0	4,500,000	3,800,000	950,000	5,200,000	23,900,000	3,350,000	法定福利費	27,250,000
福利厚生費	0	10,000	0	50,000	30,000	20,000	90,000	290,000	2,220,000	福利厚生費	2,510,000
通勤費	30,000	400,000	0	2,300,000	2,300,000	150,000	500,000	7,990,000	840,000	通勤費	8,830,000
通信運搬費	0	2,000,000	200,000	1,100,000	1,450,000	200,000	1,600,000	27,770,000	2,120,000	通信運搬費	29,890,000
旅費交通費	0	350,000	780,000	3,200,000	5,400,000	190,000	8,400,000	26,510,000	1,240,000	旅費交通費	27,750,000
広報印刷費	50,000	700,000	0	600,000	650,000	110,000	3,710,000	10,730,000	1,590,000	広報印刷費	12,320,000
交際費	0	50,000	0	100,000	390,000	20,000	610,000	1,330,000	100,000	交際費	1,430,000
会場・会議費	10,000	50,000	200,000	350,000	300,000	20,000	920,000	8,090,000	150,000	会場・会議費	8,240,000
消耗品費	200,000	200,000	100,000	2,500,000	1,200,000	200,000	940,000	11,030,000	1,550,000	消耗品費	12,580,000
家賃	220,000	220,000	0	7,000,000	31,440,000	0	0	43,280,000	0	家賃	43,280,000
水道光熱費	60,000	60,000	0	3,300,000	6,400,000	660,000	0	10,480,000	0	水道光熱費	10,480,000
保険料	0	220,000	0	50,000	200,000	0	0	640,000	0	保険料	640,000
租税公課	0	0	0	10,000	2,700,000	0	200,000	2,910,000	26,000,000	租税公課	28,910,000
修繕費	0	0	0	500,000	60,000	50,000	0	610,000	0	修繕費	610,000
リース料	0	0	0	1,100,000	250,000	0	0	3,150,000	200,000	リース料	3,350,000
支払手数料	0	40,000	0	4,800,000	2,150,000	50,000	400,000	9,300,000	530,000	支払手数料	9,830,000
減価償却費	0	0	0	3,000,000	16,600,000	0	0	21,060,000	260,000	減価償却費	21,320,000
雑費	10,000	0	0	2,460,000	1,200,000	100,000	0	3,780,000	*4 270,000	雑費	4,050,000
支出計	880,000	49,300,000	2,100,000	75,100,000	113,800,000	11,000,000	180,370,000	709,810,000	*2 ふるさと納税返礼品 *3 支払報酬費 *4 支払利息	支出計	782,670,000
収支差額	▲ 880,000	7,000,000	0	38,900,000	▲ 13,800,000	▲ 2,500,000	20,630,000	58,070,000		収支差額	20,000,000
22年決算案	1,213,775	10,494,916	▲ 315,566	34,720,740	▲ 23,642,629	▲ 3,083,113	31,377,814	42,295,731	39,142,874	収支差額	16,708,916
差引	▲ 2,093,775	▲ 3,494,916	315,566	4,179,260	9,842,629	583,113	▲ 10,747,814	15,774,269		収支差額	3,291,084